

## P 31

フランス海岸松樹皮エキス投与による  
、妊娠中に発症した疼痛症状の改善効  
果について

恵寿総合病院 ○小濱 隆文

【目的】妊娠中に発症ないし著しく増強した、腰痛、股関節痛、鼠径部痛、静脈瘤、こむら返り等の疼痛症状を有する妊婦に対し、フランス海岸松樹皮エキス（ピクノジェノール）を投与し、その改善の有無を経過観察した。

【方法】当院で妊婦健診・出産のため通院している平成10年度の妊婦で、妊娠20週以降で、腰痛、股関節痛、鼠径部痛などの骨盤痛、静脈瘤による痛みあるいはこむら返りが出現・著しい増強を認めたものに対し、ピクノジェノール（他のビタミン、ミネラル成分等を含まないもの）30mg/日を摂取させ、二週間後の改善を観察した。改善が認められたものに対しては、出産まで継続して摂取してもらった。

【結果】ピクノジェノール投与群の投与対象妊婦は計52名で、平均年齢：28.8±5.8歳、有効率は、症状の重複例を含め、腰痛(35/42;83%)、股関節痛(32/38;84%)、鼠径部痛(25/30;83%)、静脈瘤(5/9;56%)、こむらがえり(6/9;67%)であった。症状改善後、再燃した症例は認められなかった。ピクノジェノール投与後の妊娠・出産経過は、分娩時間の短縮を認められたものが一例あったが、それ以外にピクノジェノール投与によると思われる副作用は認められなかった。

【結論】ピクノジェノールは、妊娠中、特に妊娠後期に発症ないし増強した骨盤痛、静脈瘤による痛みあるいはこむら返りに対し、改善効果を有するものと思われる。